交通安全かわら版

～令和８年１０月末の交通死亡事故～

令　和　８　年　１　１　月
茨城県警察本部交通総務課
No.３７

令和８年１０月末 の 交通死亡事故の特徴【発生件数 86 件、死者 86 人】

○ 本県の死者　86人　　前年比　+24人　　全国ワースト第８位
　◇ 人口10万人当たり　　3.08人　（全国ワースト第３位）
　◇ 車両１万台当たり　　0.30人　（全国ワースト第４位）
　◇ 道路千キロメートル当たり　　1.55人　（全国ワースト第24位）
○ 全国の死者数　2,001人、前年比 －４人（増減率 －0.2%）

◆ 「高齢者」の死者数 47人（構成率 54.7%）、前年比 +10人　　（全国ワースト第４位）
◆ 「飲酒運転」による死亡事故は ８件、前年比 ＋２件
◆ 「高齢者」が第１当事者となる死亡事故は 34件、前年比 +10件
◆ シートベルト非着用の死者数は 15人、前年比 ＋１人
◆ 県南地域で 30人（構成率 34.9%）



【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市　町　村 ※高速道路を除く		◇ 多発市町村　６人～水戸市(-4), 土浦市(+5) ５人～ひたちなか市(+2), 古河市(+1)
(2) 第1当事者の年齢層（件）		◇ 70歳以上 28件(+９), 50歳代 17件(+11) ◇ 高齢者 34件(+10), 青少年 ４件(-3)
(3)	第1当事者の違反（件）	◇ 前方不注意 13件(+3) 歩行者妨害(+7), 運転操作不適(+3) 各11件
	飲 酒 運 転（件）	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 ８件(+2)
(4) 状　態		◇ 四輪車 33人(+1) うち同乗 ２人(-6), 歩行者 26人(+10) うち横断中 18人(+８) 自転車 15人(+10), 二輪車 12人(+3)
(5) シートベルト		◇ 四輪乗車中 33人 うちシートベルト非着用 15人(45.5%), 着用 17人(51.5%), 着用不明 1人(3.0%) 非着用15人中12人(80.0%)は着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜		◇ 時間帯別 18～20時 13人(+7), 16～18時 12人(+4) ◇ 昼間 48人(+10) 構成率 55.8%, 夜間 38人(+14) 構成率 44.2%
(7) 事 故 類 型		◇ 人対車両 26人(+11) うち横断中 18人(+８) ◇ 車両相互 37人(+8) うち出会い頭 12人(-8) ◇ 車両単独 22人(+4) うち工作物 15人(+2) ◇ 列車 １人(+1)
(8) 死者の年齢層		◇ 80歳以上 23人(+3), 70歳代 20人(+5) ◇ 高齢者 47人(+10) 構成率 54.7%
特 記 事 項		◇ 令和８年１０月中の死亡事故(発生件数５件, 死者数５人)の特徴 ・死者の状態別では、二輪車が３人 ・死者の昼夜別では、昼間に４人 ・死者の事故類型別では、出会い頭が２人、工作物が２人

※注１　「青少年」とは 16 歳以上 24 歳以下、「高齢者」とは 65 歳以上をいう。
　　２　「飲酒運転」とは原付以上が第１当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。
　　３　（　）内は前年比
　　４　数値はいずれも速報値であり、月区分は計上月による。